

行事名	月日	時間	講師(敬称略)	内容等	備考
ケーキ教室	20日(火)	10:00~13:00	吉野加代	チョコレートケーキを作ります。	対象:一般20人 材料費:500円 持参物:エプロン、布巾
絵本の広場	27日(火)	11:00~11:30	こぐま号司書	絵本の読み聞かせ・紙芝居・簡単な工作など	対象:乳幼児 親子 参加費:無料

【町民会館図書室 図書貸出日】

貸出日	時間
毎週月・水・木	10:00~12:00
第1・3・5火曜日	13:00~17:00
第2・4火曜日	10:00~12:00 13:00~19:00

※年始は1月5日(月)から開館。1月12日(月)は祝日のため休館します。

問合せ 町民会館図書室 TEL854-3111

【熊野移動図書館車「こぐま号」1月の巡回スケジュール】

月日	巡回場所・時間
第1・3水曜日 (7日・21日・24)	新宮苑 → 東公民館 → 城之堀老人集会所 10:00~11:00 12:00~13:00 15:00~16:30
第1・3金曜日 (16日・26)	浄光寺バス停前 → ユアーズ熊野店 → 皇帝ハイツ 10:00~11:00 12:00~13:00 15:00~16:30
第2・4水曜日 (14日・28日)	西公民館 → 石神コミュニティセンター 12:00~13:00 15:00~16:30
第2・4金曜日 (9日・23日)	中央ふれあい館 → 萩原老人集会所 12:00~13:00 15:00~16:30
町民会館での移動図書 館車「こぐま号」貸出日	第1・3土曜日 13:00~16:00 (1月17日、2月7日・21日)

※1月2日(金)・3日(土)は運行しません。



『なかよし』
さとう わきこ作(児童書)
なかよしのいぬとねこがいてね。いぬとねこは、こわれないように、そーっと、そーっと、しゃぼんだまをおおきくしたんだ。おおきくなつたんだけど、きがつくと・・・。



『影踏み』
横山 秀夫著(一般書)
15年前のあの日、男は法を捨てた・・・。一人の女性をめぐり業火に消えた双子の弟。残された兄。三つの魂が絡み合う哀切のハード・サスペンス。

こぐま号に新しい本が入りました

Book

くまの俳壇

熊野俳句同好会

【熊野婦人俳句会】

柿の木の下まで掃いて寒露かな
廃線の真近き駅の紅葉燃ゆ
芋掘るや雨のきざしの蟻子群て
柿ふたつ残るは鳥にくれて遣る
散りかかる紅葉に添ひぬ川千鳥
声かけて落葉の小道行き交ひつ
木屋を一枝手折り胸にさし
柔らぎの紅葉明かりの古寺詣
新米の仄かににほふ青さかな
柿熟れて心ほぐるる母の里
枇杷咲くや母の病室海に寄り

【西公民館俳句グループ】

鴉鳴くや母の手払ふ反抗期
在りし日のままの表札菊枯るる
星月夜一人で空を仰ぎ見る
赤トンボ遊び上手の子に追はれ
小春日や医師の机上に歎異鈔
銀杏散る奥の路地よりカレーの香
川幅を狭べ溝蕎麦まつさかり
コスモスの色に染まりて子等遊ぶ
袈裟がけに窓をよぎれる朝の鴉

中東では火薬の匂いが消えない。人と人の殺し合いは何故起るのでしょうか。その昔、日本にも戦乱が続いた時代があつて国民同士が血を流した。原因は領域の拡張、宗教の異なり、人の憎みあい。これは世界共通のようです。この経験を生かし全人類の平和を願つて出来たのが国連。それでも平和が達成されないのです。
一人ひとりの心の中にしっかりと刻み込みたいのが平和ではないでしょうか。

木村 里風子